



関西学院大学人間福祉学部・大学院人間福祉研究科
創設 15 周年記念大会

第 4 回人間福祉セミナー

人間福祉学部、社会学部社会福祉学科、社会学部社会福祉学専攻（II 類）、文学部社会事業学科、
スポーツ科学・健康科学教育プログラム室、
大学院社会学研究科社会福祉学専攻、大学院人間福祉研究科の卒業生、
教職員、ご退職された先生、関係者の集い

2022 年 12 月 10 日（土）午後 3 時～5 時 30 分
関西学院大学上ヶ原キャンパス G 号館 101 教室

プログラム

開会の挨拶（武田 丈・学部長）

学部・大学院の近況紹介

参加者との交流

“世界の卒業生たち”：海外在住の卒業生からのメッセージ

- ◇鮫島 魁さん（2018 年卒 Grammar TEC Rugby Club, ニュージーランド, 溝畑潤ゼミ）
- ◇大町佳代さん（2006 年卒 JICA 独立行政法人国際機構・企画調査員, ドミニカ共和国, 藤井美和ゼミ）
- ◇古橋拓也さん（2003 年卒 ハワイ大学大学院ソーシャルワーク研究科博士課程, アメリカ合衆国, 池埜聡ゼミ）
- ◇申 南京さん（2020 年大学院卒 慶尚南道公共保健医療支援団公共医療チーム・研究員, 韓国, 藤井美和ゼミ）

<休憩>

記念講演

佐藤 洋先生

人間福祉学部教授・関西学院大学保健館長

「人間福祉学部の発展のために必要なこと——今こそ卒業生とのつながりを！」

卒業生との懇談

4 人の卒業生（裏面ご参照）、佐藤 洋先生、池埜（司会）

「卒業生と人間福祉学部とのつながりを考える」

閉会の挨拶

登壇者ご紹介：

記念講演：佐藤 洋先生（関西学院大学人間福祉学部教授・関西学院大学保健館長）



東京大学工学部計数工学科卒、大阪大学医学部医学科卒。
循環器専門医、医学博士。

2010 年より本学人間福祉学部と保健館に勤務。大学病院では、心臓移植の内科側実務担当者として再開を実現すると共に、急性心筋梗塞や心房細動による脳梗塞予防などの診療治療に病棟医長、診療局長、准教授として担当した。

医学上の研究テーマとしては心筋梗塞の急性期治療の大規模調査から身体・生活指標、遺伝子多型やバイオマーカーなど個人の特質に立脚した個別化医療の推進が今の主たるテーマ。

一方で、人の幸福のための人工臓器等の工学的発想⇒そのような治療を必要とする疾患介入の医学的発想⇒工学・医学の進歩があっても治療手段の限界がある中で、医学工学と幸福とのギャップを埋めるべく、福祉の志を有する方々へのエールを送りたいと考えている。学部では、授業のみ担当している。医学には関わらずとも医療や幸福に貢献できる人材を育成したいと考えている。

卒業生との懇談（五十音順）：

上山 美津穂さん

2013 年 関西学院大学人間福祉学部人間科学科卒業、藤井美和ゼミ所属。

2015 年 カリフォルニア州ミルズ大学大学院教育学研究科入学（幼児教育とチャイルドライフ専攻）。在学中には子ども病院で実習、総合病院の小児科でインターンシップ。

2017 年 同大学院修士課程修了、認定 CLS（Certified Child Life Specialist）資格取得。帰国後、埼玉県立小児医療センター勤務。2019 年 京都大学医学部附属病院で CLS プログラムを立ち上げ、現在に至る。

黒田 尚子さん

2013 年 関西学院大学人間福祉学部社会起業学科卒業、牧里毎治ゼミ所属。

リクルートライフスタイルにて飲食の企画営業に従事。2016 年 7 月、在日アジア人女性たちの生きづらさを解消するため、神戸アジアン食堂バル SALA を神戸元町に開業。2022 年 5 月、複数の役割を担うセントラルキッチン「SALA cloud 神戸旧居留地キッチン」を京町に OPEN。

武田 和樹さん

2013 年 関西学院大学人間福祉学部人間科学科卒業、溝畑潤ゼミ所属。

2015 年 大阪教育大学大学院教育学研究科保健体育専攻修了。

勤務歴：大阪教育大学附属池田中学校、大阪府立茨木支援学校、大阪府立大阪南視覚支援学校、大阪府立思斉支援学校。競技歴：体育会ラクロス部に所属し、全国大学選手権大会準優勝、全国ラクロスユース選抜選手権大会優勝、22 歳以下日本代表・アジア選手権優勝。指導歴：近畿盲学校卓球大会（優勝）、全国視覚障害者柔道大会（優勝）、全国盲学校フロアバレーボール大会（優勝）。

角村 勇樹さん

2012 年 関西学院大学人間福祉学部社会福祉学科卒業、小西加保留ゼミ所属。

卒業後は大阪府済生会中津病院に医療ソーシャルワーカーとして入職、今年で勤務 10 年目となる。当院は大阪市北区にある急性期病棟が中心の 670 床の病院で、梅田駅・大阪駅に近い都市部にある。院内での主な業務としては入院された方の退院支援や、通院されている方も含めた生活課題の相談、無料低額診療事業の相談も行っており、MSW が相談受付を担っている。